



下島小だより

11月号①(第19号)

校長
山口 仁志

11月に入り、いよいよ秋本番となってきました。勉強の秋、遊びの秋、音楽の秋、スポーツの秋など「〇〇の秋」はたくさんあり、何をするにもすばらしい季節です。10月は、たくさんの行事を経て、子ども達の成長が見られました。11月も、1日1日を大切に、充実した学校生活を送れるよう取り組んでまいります。

4年生が守口市立学校音楽会に出演しました

10月26日(水)、守口市立学校音楽会が3年ぶりに開催されました。会場となる奥田メモリアルホールに早めに到着し、本番用楽器の音チェックをすませ、少しリラックスした様子の子も達。しかし、いよいよ音楽会が始まり、1校目の錦小学校の合唱が始まると、みんな一気に顔つきが変わりました。どの学校も、今日のこの舞台に向けて、自分たちと同じか、それ以上に練習を重ねてきたことを実感したのでしょうか。錦小学校の演奏が終わり、舞台わきの待合へ。自分たちの前の学校の演奏を聴きながら、舞台に続く狭い廊下で待っているときの、子ども達の緊張した様子。そして舞台への扉が開かれ、下島小学校の出番です。あとは、練習の成果を出すだけです。指揮の児玉先生が観客に一礼。大きな拍手が起こります。まずは合唱「DOREMI SONG」。トーンチャイムの音色が響き、みんなの心がひとつになって歌いだすことができました。少し緊張がほぐれ、リズムに乗ってひたすら楽しく、すばらしい音響設備で、いつも以上に元気のいい歌声が聴こえます。最後までしっかりと歌い終わり、合奏の隊形に移動。再び全員目が指揮の児玉先生に集まります。最初の出だし、まったくズレのない曲の始まり、まさしく「完璧」でした。最後も全員息をぴったりと合わせて曲は終了。そのとたんにわき起こる大きな拍手。子ども達の晴れやかな顔が忘れられません。1学期から音楽会に向けて取り組んできた4年1組の子も達。演奏がうまくいかない時も、練習でたくさん指導を受けた時も、あきらめずに、むしろ自分たちの演奏を楽しむことで乗り越えてきました。とてもとても成長したと思います。本当によく頑張りました。



運動会が開催されました！

10月30(日)、待ちに待った運動会が開催されました。素晴らしいお天気のもと、みんなワクワクした顔で登校してきました。運動場に整列して開会式、そしてラジオ体操と久しぶりの応援合戦。たくさんのお客さんに観てもらい、応援団の応援にも力が入ります。下島小全員で力いっぱい応援の声を上げ、大きな手拍子ができました。そのあと、各学年の個人走と団体競技が進んでいきます。団体競技は、どの学年も競技だけでなく、まずはダンスで会場を盛り上げるなど、工夫されていました。1年生は力いっぱい紅白玉を投げ、2年生はせっせと宝を運び、3年生は縄を引いて引いて引きまくり、4年生は白熱したものすごい接戦の台風の目を競い、5年生はかわいくきつねダンスを踊って、たがいのしっぽを取り合い、6年生は砂けむりの中、新聞棒や紙玉が飛び交い、本当の合戦のようでした。個人走と6年生のリレーも、まさしく全力疾走の熱いレースが見られました。閉会式では勝っても負けても、お互いの頑張りに拍手を送り、「全員優勝」といえるすばらしい雰囲気の中で運動会を終えることができました。保護者の皆様には、いろいろなお願いにご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございました。また、前日から準備に来ていただき、当日も片づけをしていただいたPTA運営委員の皆様、お手伝いいただいた保護者の皆様に、厚くお礼申しあげます。

